九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

競技スポーツにおける試合中の感情調節方略

相羽, 枝莉子

https://hdl.handle.net/2324/4784387

出版情報：九州大学, 2021, 博士（心理学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：

氏　　名	相羽　枝莉子
論　文　名	競技スポーツにおける試合中の感情調節方略
論文調査委員	主　査　　九州大学　　教授　　杉山　佳生 副　査　　九州大学　　教授　　斉藤　篤司 副　査　　九州大学　　准教授　　内田　若希 副　査　　九州大学　　准教授　　松下　智子

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は，スポーツ競技者を対象に，感情をコントロールするための方略（感情調節方略）の使用傾向と競技力との関係を検証しようとしたものである。研究 1 では，一般的な感情調節方略の使用傾向が，試合で実力を発揮するために必要な心理的スキルである心理的競技能力と関係していることが明らかにされた。研究 2 では，スポーツ競技場面特有の感情調節方略を同定した上で，それらの使用傾向を測定するための 6 因子で構成される測定尺度が開発され，その信頼性および妥当性が検討された。研究 3 では，研究 2 で作成された尺度を活用して，スポーツ競技場面での感情調節方略の使用傾向を複数のパターンに分類するとともに，特定の使用傾向パターンが競技成績と関係している可能性のあることが示された。これらの研究により，スポーツ競技場面での感情調節の効用や意義にかかる科学的検証を進めるための礎を築くことができたといえ，本論文は，心理学領域，特にスポーツ心理学領域において，価値ある重要な研究であると評価できる。よって，本論文は博士（心理学）の学位に値するものと認める。